

初台アート・ロフト(Hatsudai Art Loft) 誕生



新国立劇場 初台アート・ロフト

2019年7月4日（木）～

開場時間：10:00～18:00

会場：新国立劇場1階～3階のオープンスペース

入場無料

○新国立劇場内 新たな展示空間 誕生

公益財団法人 新国立劇場運営財団は、2019年7月4日に新国立劇場内のオープンスペースを活用した「初台アート・ロフト」を開設する運びとなりましたので、お知らせいたします。

新国立劇場は、1997年の開場以来、20年以上にわたって、先駆的な公演も含め、常に世界水準の公演を上演してまいりました。

これまでに蓄積した当劇場の財産を活用し、レガシーとして次の20年につなげることで、我が国の舞台芸術振興の拠点としてのプレゼンスを高めるプロジェクトを進めております。

その一環で、より開かれた劇場としての展示空間「初台アート・ロフト」が誕生します。

○オープニングを飾るのは妹尾河童氏の監修による展示

「初台アート・ロフト」のオープニングは、日本における舞台美術の第一人者である妹尾河童氏監修によるもの。

舞台美術模型や舞台衣裳、大道具といった舞台関連の品々を中心に、随所に氏のこだわりが散りばめられています。

○舞台スタッフ体験コーナーも

また、普段公演では見ることができない舞台スタッフたちの仕事ぶりを垣間見られるエリアも設けているのも特長のひとつ。裏方の世界にとびこんだような風景が広がる中、スタッフの体験コーナーも用意しました。

舞台鑑賞とは違った視点で、劇場や舞台芸術に親しめる工夫を凝らしています。

○さらなるにぎわいの場をめざして

7月4日のオープン以降は、訪れる皆様に、いつ訪れても新たな発見をして頂けるよう、定期的な展示の模様替えや展示関連講座の開催を予定しております。

公演上演日にかかわらず、多くの方々にいつでもご来場いただき、舞台芸術に触れていただくことのできる、にぎわいの場となることを目指しております。

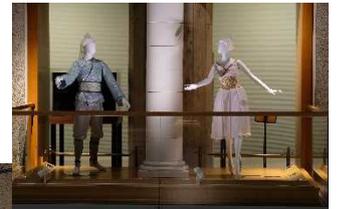
今後は公演だけではなく、舞台芸術の殿堂としての新国立劇場にも是非ご期待ください。

■主な展示作品 (2019年7月4日時点)

- ・オペラ『アイダ』鷲の神像 旗 戦利品宝箱 ハープ
演出・美術・衣裳：フランコ・ゼッフィレリ (1998年初演)
- ・演劇『夜明け前』舞台美術模型
美術：妹尾河童 (1997年初演)
- ・オペラ『紫苑物語』衣裳 (宗頼／うつろ姫)
衣裳：リチャード・ハドソン (2019年初演)
- ・バレエ『パゴダの王子』舞台美術模型 衣裳 (王子／さくら姫)
装置・衣裳デザイン：レイ・スミス (2011年初演)
- ・バレエ『アラジン』衣裳 (アラジン／プリンセス)
衣裳：スー・ブレイン (2008年初演)
- ・演劇『ヘンリー六世』舞台美術模型
美術：島次郎 (2009年初演)



オペラ『紫苑物語』衣裳



バレエ『パゴダの王子』衣裳



演劇『夜明け前』舞台装置



この度、衣裳展示マネキンを特注し、
展示方法に上演時のリアリティを演出しました

■バックステージ・コーナー (3階ギャラリー)

まるで舞台の裏側のような、木材パネルに囲まれた空間の中、大道具・小道具・照明・音響・衣裳の各ブースに分かれて、実際の公演に使用した資料と共に舞台スタッフの仕事を学ぶことができます。

また、実際の機材を用いた体験コーナーも設けています。



照明機材を実際に操作できます



舞台の音響をつくりだす道具も多数



舞台裏に入り込んだかのような設えに

■スマートフォンを活用した音声ガイド

展示目録に、QRコードを掲載しておりますので、お手持ちのスマートフォンから解説を聞くことができます。

バックステージ・コーナーにおいては、設置している機材の操作方法などが視聴することができます。



音声ガイドはこちらから

<初台アート・ロフト>

監修：妹尾河童
展示プラン：伊藤雅子
清野佳苗
針生 康
衣裳展示：桜井久美

■取材等お問合せ

※今後の展示の様様替えや各種講座については、当劇場ウェブサイト
(<https://www.nntt.jac.go.jp/>) にて順次お知らせしてまいります。

公益財団法人新国立劇場運営財団 広報室
広報第一係 松延・清水・大島
TEL：03-5352-5781 (直通)
FAX：03-5352-5709
E-Mail：press@nntt.jac.go.jp

